事業完了報告書

提出日：2023 年 3 月 2 5 日

1．事業概要

（1）実行団体名：学生団体　加子母木匠塾
（2）事業名　：　若者の木造建築学習を通じた山村再生事業
（3）事業実施期間：2020 年 5 月～2023 年 3 月
（4）資金分配団体名：一般財団法人中部圏地域創造ファンド

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑　完了　／　☐　整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（2）　整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☒　全て公開した　／　☐　一部未公開　／　☐　未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。
（3）　変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☐　変更があり報告済　／　☐　変更があったが未報告　／　☑　変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）　社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑　はい　／　☐　いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（2）　内部通報制度は整備されていますか。
☑　はい　／　☐　いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☑　内部に窓口を設置 ／　☐　外部に窓口を設置 ／　☑　JANPIA の窓口を利用

（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。 ガバナンス・コンプライアンスに関する研修会への参加
（7） 団体の決算書類に対する会計監査はどのように実施しましたか。本事業の最終年度の状況を選択してください。（実施予定の場合を含む）
☐ 外部監査 ／ ☑ 内部監査 ※（複数選択可）
→上記で外部監査／内部監査を選択した場合、その実施者/実施時期を記載してください。 3 月末〆のため 4 月に実施予定。
（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している ／ ☐ 広報制作物に表示している ☑ 報告書に表示している ／ ☑ イベント実施時に表示している ☐ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）：

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）	有	岐阜新聞および中日新聞にて、コロナ禍での水車プロジェクトや今夏のベンチ制作の取り組みが掲載された。 共同通信や全国の地方紙が行う「地域再生大賞」にノミネートされ優秀賞を受賞した。
広報制作物等	無	
報告書等	有	中津川市域学連携活動成果報告書

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

中津川市加子母地区および下呂市馬瀬地区との交流や長年復興支援活動を通じて人材育成に取り組まれてきた一般社団法人 aichikara の皆さんとのコラボにより、これまでの単なる木造建築実習の延長ではなく、地域での交流や活動は貴重な経験であり、広い視野を持つこととコロナの影響により希薄になりつつあったコミュニケーションの大切さを体感することができました。過疎地域の課題解決は深刻な問題ですが、関係人口として今後も地域とのつながりを持続していく予定です。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　5 枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

【加子母木匠塾】2022 年もコロナ禍により現地での合宿ができなかったため、8 大学で分散して水車のパーツを製作し、感染状況が少し落ち着いた 3 月に組み立て作業を行い完成させました。（立命館大学）

【加子母木匠塾】2022 年もコロナ禍により現地での合宿ができなかったため、8 大学で分散して水車のパーツを製作し、感染状況が少し落ち着いた 3 月に組み立て作業を行い完成させました。

【加子母木匠塾】2023 年は 8 大学が共通した仕様の範囲内で 8 つのデザインが異なるベンチを製作。組み合わせるとひとつの円形のベンチになります。

【加子母木匠塾】夏季合宿は、感染防止のため人数制限を行い実施した関係で、秋のプログラムとして棚田保全地域で稲刈り体験を行いました。来年度は、餅米をつくります。

【加子母木匠塾】間伐跡地の未利用材を集積し、合宿で使用する秋ボイラーの燃料を調達しました。